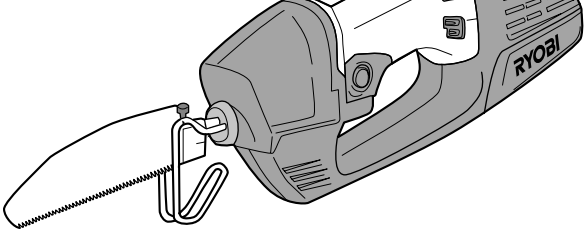
RYOBI

保証書付

# 取扱説明書
## 電気のこぎり
## ASK-1000

二重絶縁




このたびは、リョービ電気のこぎりをお買い上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

## もくじ

ページ

安全上のご注意…… 1
二重絶縁について…… 6
騒音について…… 6
電気のこぎりを安全に…… 7
お使いいただくために

各部の名称…… 9
仕様…… 9
付属品…… 10
用途…… 10
別販売品…… 10

ご使用前の準備…… 11
作業場に関して
漏電しゃ断器設置のおすすめ
延長コードについて
ご使用前の点検…… 12
電源を確かめます
スイッチ操作について
電源コンセントを確かめます

ブレードの取付け、取外し…… 13
スイッチと変速…… 14
取付け可能な先端工具…… 15
切断作業…… 16
使い方のコツ
作業例
各種ブレード（別販売品）…… 18
レシプロソーブレード
ワイヤブラシ・ヤスリ
ジグソーブレード

ブレードについて…… 23
各部取付けネジの点検…… 23
使用後の手入れ…… 23
作業後の保管…… 23
修理について…… 23
保証書…… 裏表紙

# 安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「⚠警告」と「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
- 「電動工具」は、電源式（コード付き）電動工具を示します。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## ■警告表示・注意表示について

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警　告 | 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。 |
| ⚠ 注　意 | 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。 |

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
「⚠警告」・「⚠注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「⚠」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## ■絵表示について

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

| | | |
|---|---|---|
| | この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。 | |
| | この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。 | |
| | この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。 | |

## ⚠ 警　告

### 作業環境

必ず守る

**作業場は、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。**
・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。

禁止

**可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。**
・ 電動工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。

禁止

**使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。**
・ 注意が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。

### 電気に関する安全事項

必ず守る

感電注意

**電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグを改造したり、アースした電動工具と一緒にアダプタプラグを使用しないでください。**
・ 改造していない電源プラグと適切な電源コンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。

必ず守る

感電注意

**パイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアースされているものに身体を接触させないようにしてください。**
・ 感電するおそれがあります。

水ぬれ禁止

感電注意

**電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。**
・ 電動工具内部に水が入り、感電するおそれがあります。
・ 感電のおそれがあるので、ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

# 安全上のご注意

## ⚠ 警　告

### 電気に関する安全事項

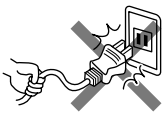
禁止

感電注意

**電源コードを乱暴に扱わないでください。**

・電源コードを持って電動工具を運んだり、電源プラグを抜くために引っ張ったりしないでください。

・電源コードを熱、油、角のあるところや動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、からまって感電するおそれがあります。



必ず守る

感電注意

**屋外で使用する場合、屋外使用に適した延長コードを使用してください。**

・キャブタイヤケーブルの延長コードを使用すれば、感電のリスクが低減されます。

### 作業者に関する安全事項

必ず守る

禁止

**油断しないで十分注意して作業してください。**

・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意し、常識を働かせて慎重に作業してください。

・疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。

・一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。

必ず守る

**安全保護具を使用してください。**

・作業時は、常に保護めがねを使用し、必要に応じて、防じんマスク、すべり防止安全靴、ヘルメット、耳栓（イヤマフ）などを着用することで、傷害事故が低減されます。

必ず守る

**不意な始動は避けてください。**

・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

・スイッチに指をかけて運んだり、スイッチがオンになった電動工具の電源プラグを電源コンセントにさし込むと事故の原因になります。

## ⚠ 警　告

### 作業者に関する安全事項

必ず守る

**電動工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取外してください。**

・電源を入れたときに、取付けたキーやレンチなどが回転して傷害のおそれがあります。

禁止

**無理な姿勢で作業をしないでください。**

・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つことで、予期しない状況でも適切に操作することが出来ます。

必ず守る

・材料を動かして加工する製品を除き、クランプや万力などを利用し材料をしっかりと固定して加工してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

禁止

**きちんとした服装で作業してください。**

・回転部に巻込まれるおそれがあるので、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用せず、 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。

必ず守る

・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

・屋外での作業の場合には、すべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。

必ず守る

**集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。**

・集じん装置を使用することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

### 電動工具の使用と手入れ

必ず守る

**無理して使用せず作業に合った電動工具を使用してください。**

・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った負荷で作業してください。

禁止

・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。

点検・確認

**スイッチに異常がないか点検してください。**

・スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は危険です。ご使用前にお買い上げの販売店に修理を依頼してください。

# 安全上のご注意

## ⚠ 警　告

電動工具の使用と手入れ

電源プラグを抜く

**意図しない電動工具の始動を防ぐために、次の場合はスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**
・電動工具の調整や刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合
・保管、または修理する場合
・その他危険が予想される場合

必ず守る
禁止

**使用しない電動工具は、乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。また、電動工具の操作に不慣れな方には電動工具を使用させないでください。**
・不慣れな方のご使用は危険です。

点検・確認

**電動工具の保守点検をしてください。**
・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、通風口のつまり、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
・保守点検が不十分な場合、事故の原因になります。
・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

よく読む

・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
・取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

禁止

・スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

必ず守る

・スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
・電源コードは定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

## ⚠ 警　告

**電動工具の使用と手入れ**

**先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。**
・先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。

**電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせて、それらの取扱説明書に従ってご使用ください。**
・指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。

**極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。**

**整　備**

**電動工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。**
・本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがのおそれがあります。

・修理は、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

## 二重絶縁について

二重絶縁とは、電気回路と使用者の間が異なる２つの絶縁物により絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース（接地）する必要がありません。

## 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

# 電気のこぎりを安全に

## 電気のこぎりご使用に際して

●先に電動工具として共通の警告・注意事項を述べましたが、電気のこぎりをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

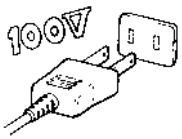
### ⚠ 警　告

**作業の前に**

必ず守る

**使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。**

・表示を超えた電圧で使用すると過負荷による発熱、火災の原因になります。




**作業に関して**

必ず守る

**使用中は、本体を確実に保持してください。**

・確実に保持していないと、本体が振れ、けがの原因になります。

必ず守る

**使用中は工具類（ブレードなど）や切り屑に手や顔などを近づけないでください。**

・けがの原因になります。

点検・確認

**使用中、工具類（ブレードなど）が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れなどの恐れがあります。使用前に埋設物がないかどうか十分確認してください。**

・埋設物に触れると事故の原因になります。

点検・確認

**誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類（ブレードなど）や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**

・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

必ず守る

**使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。**

・そのまま使用していると、けがの原因になります。

必ず守る

**切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでブレードが、はさみ付けられないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。**

・ブレードがはさみ付けられると、けがの原因になります。

# お使いいただくために

## ⚠ 注　意

安全作業のために

よく読む

**工具類（ブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。**
・確実でないと、外れたり、けがの原因になります。

必ず守る

**工具類（ブレードなど）の交換は手袋・ウエスなどで手を保護してから行なってください。**
・けがの原因になります。

必ず守る

**作業直後の工具類（ブレードなど）、材料、切り屑などは非常に熱くなっているので、触れないでください。**
・やけどの原因になります。

必ず守る

**工具類（ブレードなど）でコードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**
・感電の原因になります。

必ず守る

**高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。**
・材料や機体など落としたとき、事故の原因になります。

必ず守る

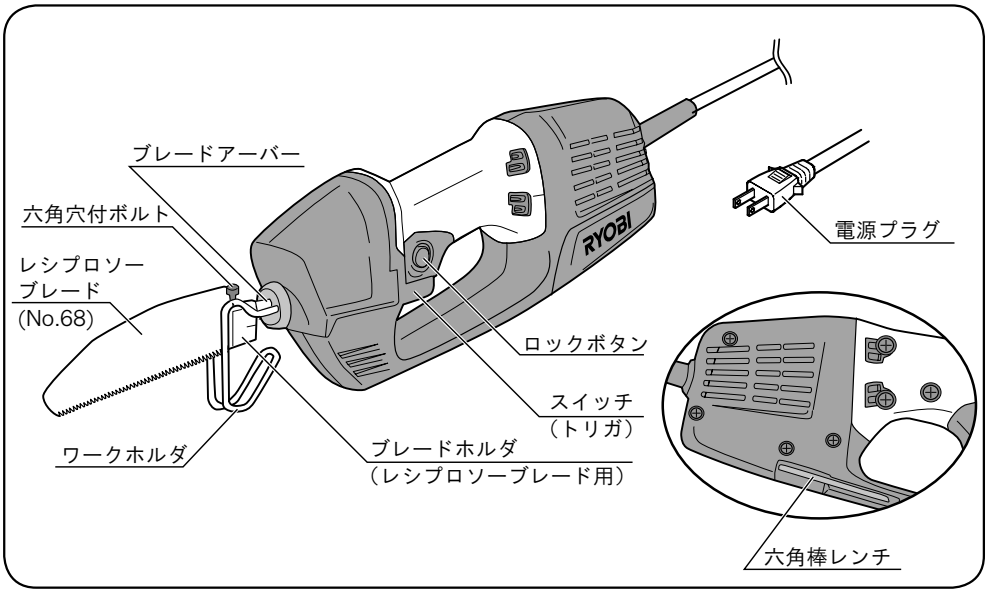
**本体を作動させたまま床などに放置しないでください。**
・けがの原因になります。

必ず守る

**連続して使用したときは、本体が熱を持ち熱くなります。**
**特に先端の金属部は熱くなりますので不用意に触れないでください。**
・やけどの原因になります。

# 主要機能・名称

## ■各部の名称

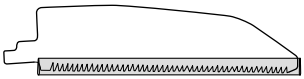
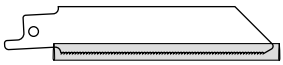
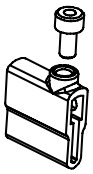
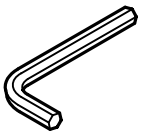



## ■仕様

- 電源 …… 単相・交流　100V 50/60 Hz
- 定格電流 …… 1.7 A
- 消費電力 …… 150 W
- ストローク数 …… 0 ～ 4,500 $min^{-1}$
- ストローク量 …… 10 mm
- 切断能力　庭木（径） …… 45 mm
  - 木材（厚さ） …… 40 mm
  - 塩ビパイプ（径） …… 120 mm
  - 軟鋼材（厚さ） …… 3.5 mm
- 本体寸法（長さ×幅×高さ） …… 334 × 63 × 127 mm
- コード長さ …… 2 m
- 質量 …… 1.3 kg
- 絶縁方式 …… 二重絶縁

# 付属品・用途・別販売品

## ■付属品

| | |
|---|---|
| レシプロソーブレード No.68<br>（ブレードカバー付）<br>  | レシプロソーブレード No.79<br>（ブレードカバー付）<br>  |
| ブレードホルダ（本体取付）<br>（六角穴付ボルト付）<br>  | 六角棒レンチ 3mm（本体収納）<br>  |

## ■用途 （用途に合わせて別販売品のブレードをお買い求めください。）

・庭木の剪定
・各種木材、合成樹脂の切断
・パイプ、アングル、サッシ、※ALC などの切断
・軟鋼またはアルミ、銅、黄銅など各種軽金属の切断

※ ALC：軽量気泡コンクリートのこと

## ■別販売品

・各種ブレード（18 ～ 21 ページ参照）
・ブレードホルダ（ジグソーブレード用）
・ブラシアタッチメント（ワイヤブラシ（丸軸）取付用）

⚠
・別販売品は純正品をお買い求めください。
別販売品の詳細につきましては、総合カタログを参照していただくか、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
・別販売品は予告なく変更することがあります。

# 準　備

## ■ご使用前の準備

### ●作業場に関して

・作業場は整頓をし、明るくしてご使用ください。

### ●漏電しゃ断器設置のおすすめ

・本製品は二重絶縁構造ですので、法律により漏電しゃ断器の設置が免除されていますが、万一の感電防止のために、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

### ●延長コードについて

**⚠ 警　告**

必ず守る

・延長コードは損傷のないものを用意してください。

・電源の位置が離れていて延長コードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。
右表は、使用できるコード太さ（導体公称断面積）とその最大長さです。

| 導体公称断面積 | 使用できる最大長さ |
|---|---|
| 0.75mm$^2$ | 20m |
| 1.25mm$^2$ | 30m |
| 2.0mm$^2$ | 50m |

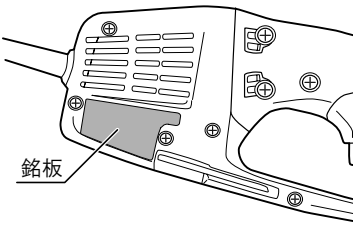
## ■ご使用前の点検

**⚠ 警　告**

- ご使用前に次のことを確認してください。
  ❶～❷項については、電源プラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。
- 電源プラグを電源コンセントにさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。不意に起動し思わぬ事故の原因になります。

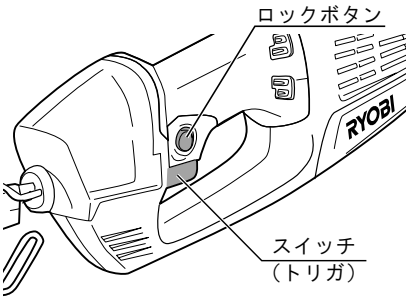
### ❶電源を確かめます

・必ず銘板に表示してある電圧（100V）で使用してください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転が異常に高速になり、機体が破損する恐れがあります。



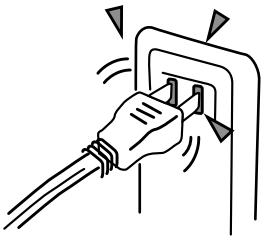

### ❷スイッチ操作について

・スイッチは、トリガを引くと入り、トリガを放すと切れます。トリガを放したとき、トリガが戻ることを必ず確認してください。




### ❸電源コンセントを確かめます

・電源プラグをさし込んだとき、電源コンセントがガタついたり、電源プラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。そのままお使いになりますと、事故や故障の原因になります。



# 使い方

## ■ブレードの取付け・取外し

**⚠ 警　告**

必ず守る

・ブレードの取付け、取外しのときは、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動による、けがの原因になります。

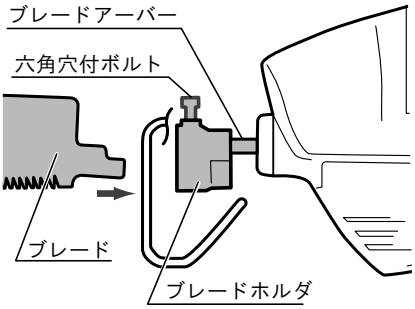
**⚠ 注　意**

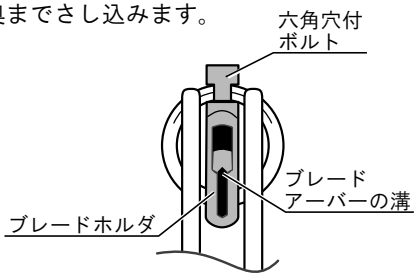
必ず守る

・ブレードは､取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実でないと、外れたり、けがの原因になります。
・作業直後のブレードは非常に熱くなっているので、触れないでください。やけどの原因になります。

**（取付け）**

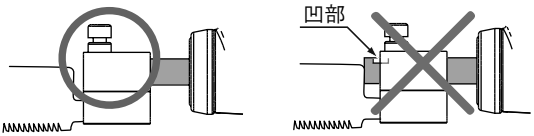
1. 付属品の六角棒レンチ（3mm）で六角穴付ボルトをゆるめます。
2. ブレードの刃先に注意しながら、ブレードホルダとブレードアーバーの溝部にブレードを奥までさし込みます。

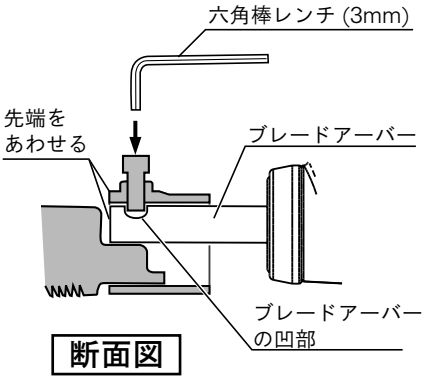



3. ブレードホルダとブレードアーバーの先端を合わせ、六角穴付ボルトを六角棒レンチ（3mm）で締付けてください。

※ 六角穴付ボルトがブレードアーバーの凹部にはまる位置で締付けてください。




断面図

4. ブレードの背面を指で２～３回引っ張り、ブレードが確実に取付けられたことを確認してください。

**（取外し）**

・付属品の六角棒レンチ（3mm）で六角穴付ボルトをゆるめます。刃先に注意しながらブレードを前方に引抜きます。

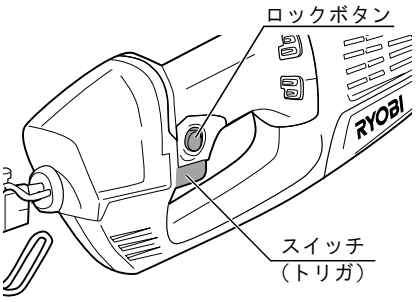
## ■スイッチと変速

**⚠ 警　告**

必ず守る

**・使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると速度が異常に速くなり、けがの原因になります。**
**・スイッチを入れる前に近くに人がいないことを確認し、本体をしっかり持ってください。ブレードなどの可動部には手や顔などを近づけないでください。けがや事故の原因になります。**

・スイッチはトリガ（引き金）方式です。
トリガを引くとスイッチが入り、放すと切れます。




**連続運転する場合**

・トリガをいっぱいに引いた状態でロックボタンを押込みます。ロックボタンを押込んだまま、トリガから指を放すと、トリガが固定され連続運転になります。
・再度トリガを引くと固定が解除され、指を放すとスイッチが切れます。

⚠ ロックボタンは、最高速（トリガをいっぱいに引いた状態）のみでロック可能です。

**（ストローク数の調整）**

・トリガの引き具合によりストローク数を 0 ～ 4,500min$^{-1}$ の範囲で調整できます。
・一般には、木材や ALC 材などは高速、金属やプラスチックなどは中速～低速が適しています。
・低速で長時間の連続作業は、モーターに無理がかかり、モーター焼損の原因になります。特に切断中、ブレードが停止するような使い方はしないでください。

# 使い方

## ■取付可能な先端工具

**取付可能な寸法一覧**　（mm）

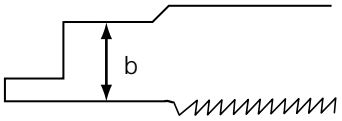
| 板厚（t） | 幅（b） | |
|---|---|---|
| | レシプロソーブレード | ジグソーブレード |
| 0.6 | 12.3 ～ 12.9 | 6.6 ～ 7.1 |
| 0.7 | 12.2 ～ 12.8 | 6.5 ～ 7.0 |
| 0.8 | 12.2 ～ 12.7 | 6.5 ～ 6.9 |
| 0.9 | 12.1 ～ 12.6 | 6.4 ～ 6.8 |
| 1.0 | 12.0 ～ 12.6 | 6.3 ～ 6.8 |
| 1.1 | 11.9 ～ 12.5 | 6.2 ～ 6.7 |
| 1.2 | 11.8 ～ 12.4 | 6.1 ～ 6.6 |
| 1.3 | 11.8 ～ 12.3 | 6.1 ～ 6.5 |
| 1.4 | 11.7 ～ 12.2 | 6.0 ～ 6.5 |
| 1.5 | 11.6 ～ 12.2 | 5.9 ～ 6.4 |
| 1.6 | 11.5 ～ 12.1 | 5.8 ～ 6.3 |
| 1.7 | 11.4 ～ 12.0 | 5.8 ～ 6.2 |
| 1.8 | 11.3 ～ 11.9 | 5.7 ～ 6.1 |

### ●レシプロソーブレード

**取付け部の形状**

**・通常のレシプロソー用**

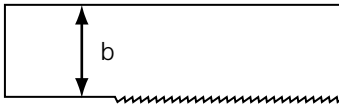
（板厚 1.0mm、幅（b）12.6mm）




**・金切鋸刃（ハクソー）などの形状**

四角い板状であれば左表の寸法内で取付け可能です。

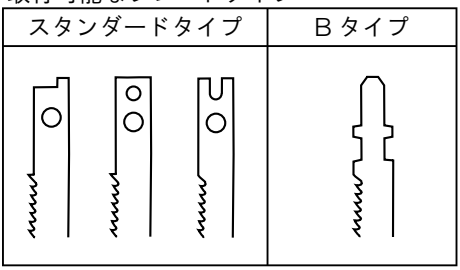
＊必要取付長さは 10 ～ 20mm




※ 市販されている手鋸刃の取付けはできません。

### ●ジグソーブレード

取付可能なブレードタイプ




※ ジグソーブレードを取付けるときは、ブレードホルダをジグソーブレード用に交換する必要があります。
ジグソーブレード用のブレードホルダは別販売品となっております。
別途お買い求めください。

## ■切断作業

### ⚠ 警　告

必ず守る

- 加工材をしっかりと固定してください。加工材を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
- 使用中、ブレードが電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れなどの恐れがあります。使用前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
  埋設物に触れると事故の原因になります。
- 使用中はブレードや切り屑に手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。
- 切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでブレードが、はさみ付けられないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。ブレードがはさみつけられると、けがの原因になります。

### ⚠ 注　意

必ず守る

- 作業直後のブレード、材料、切り屑などは非常に熱くなっているので、触れないでください。やけどの原因になります。
- 連続して使用したときは、本体が熱を持ち熱くなります。特に先端の金属部は熱くなりますので不用意に触れないでください。やけどの原因になります。

⚠

- 加工材に適したブレードを使用してください。
  ブレードの先端が常に加工材より出ている（ストローク量以上）ものを選んください。ブレードの切断能力以上の太いパイプや大きい木材などを切断すると、ブレード先端がパイプ内壁または木材に当たってブレードを折損する恐れがあります。
- 無理な作業はブレードが折れる原因になります。

- 加工材にワークホルダを当て材料とブレードがばたつかないように注意して、ゆっくりスイッチを入れ、ブレードが切断位置に位置決めできたら序々にスピードを速くします。
- 金属切断の場合は、適当な切削油（マシン油など）を使用してください。ブレードの寿命に大きく影響します。
- 加工材にブレードを当てゆっくりと切断を始めれば位置決めが楽に行なえます。

# 使い方

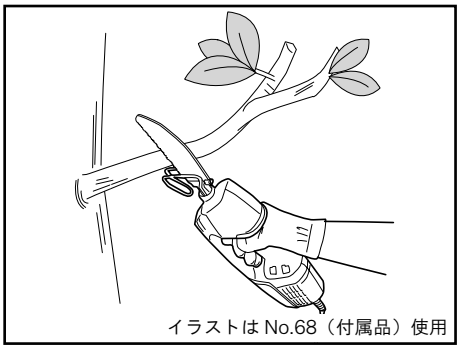
## ●使い方のコツ

・手鋸と同じく本体を引き切り（前後動）のように動かすことで刃物の目に詰まった屑が落ち、効率よくスピーディに切断できます。
既存のレシプロソーと同じ感覚で本体を押さえつけただけではすぐに刃物の目に屑が詰まり切断スピードが遅くなります。
引き切りのスペースが無い所では刃物幅の手元側と奥側を交互に押さえるように動作すると、刃物の目に詰まった屑を落としながら切断することができます。

※ 本機にはジグソーブレードが使用できます。
ジグソーブレードを使用する際は、別販売品のブレードホルダ（ジグソーブレード用）が必要です。（P21 ～ 22 参照）

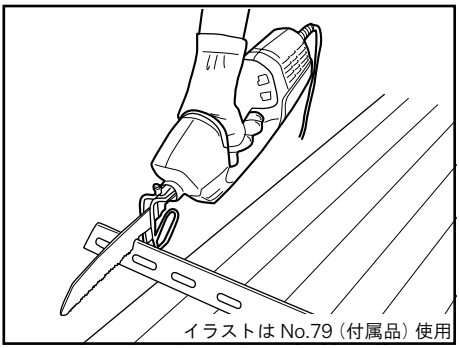
## ●作業例

庭木の枝落とし



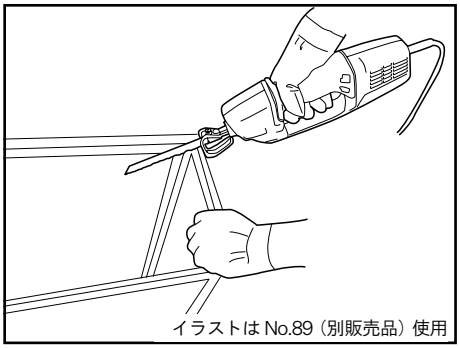

（P19 参照）

鉄の切断



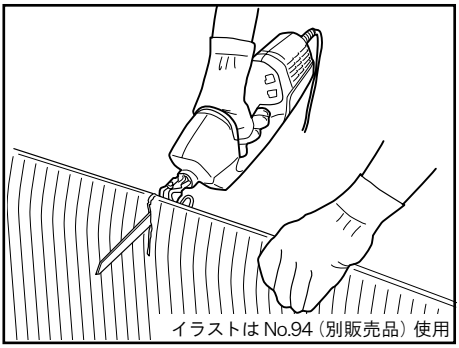

（P18 参照）

樹脂製品の切断




（P19 参照）

ダンボールの解体




（P18 参照）

# 別販売品について

・別販売品は純正品をお買い求めください。
別販売品の詳細につきましては、総合カタログを参照していただくか、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
・別販売品は予告なく変更することがあります。

## ■各種ブレード

本機に使用できるブレードは下記の通りです。用途に合わせてお買い求めください。
・加工材に適したブレードを使用してください。
・常に切れ味の良いブレードを使用してください。

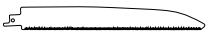
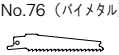
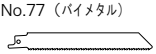
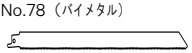
### ●レシプロソーブレード（レシプロソー刃）

※標記している切断能力は刃物の能力です。

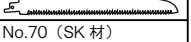
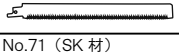
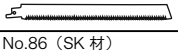
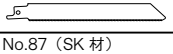
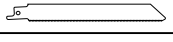
| 用途・特長 | | 切断能力（mm） パイプ材 パイプ径 | パイプ材 ステンレス | パイプ材 軟鋼・鋼 | パイプ材 塩ビ | 板材 ステンレス | 板材 軟鋼 | 板材 アルミ・鋼 | 板材 塩ビ | 全長（mm） | 山数（1インチ当り） | 刃渡り（mm） | 商品名（材質） 形状 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 鉄工・ステンレス用 | 薄鉄板・軽天材用 長寿命 バイメタルブレード | | 0.5～2 | | | 0.5～2 | | | | 100 | 32 | 84 | No.69（バイメタル） |
| | ステンレス・軟鋼材用 長寿命 バイメタルブレード | 50以下 | 3以下 | 3.5以下 | 2～10 | 1～3 | 1～3 | 5以下 | 10以下 | 101 | 24 | 75 | No.79（バイメタル） 付属品 |
| | | 75以下 | | | | | | | | 152 | | 126 | No.80（バイメタル） |
| | | 130以下 | | | | | | | | 228 | | 203 | No.81（バイメタル） |
| | | 50以下 | | | 2～15 | 2～3 | 2～6 | 5～20 | 5～30 | 101 | 18 | 75 | No.82（バイメタル） |
| | | 75以下 | | | | | | | | 152 | | 126 | No.83（バイメタル） |
| | | 130以下 | | | | | | | | 228 | | 203 | No.84（バイメタル） |
| | | 160以下 | | | | | | | | 254 | | 233 | No.85（バイメタル） |
| | ステンレス・軟鋼材用 リフォームの際切や パイプの立上切断 | 160以下 | | | 2～10 | 1～3 | 1～3 | 5以下 | 10以下 | 264 | 24 | 258 | ハクソー（バイメタル） |
| ブナイフレード | ダンボール・繊維製品 ゴム | ゴム 10mm 以下 ダンボール 30mm 以下 発砲スチロール 50mm 以下 | | | | | | | | 100 | - | 73 | No.94（SK 材） |

# 別販売品について

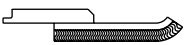
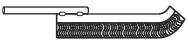
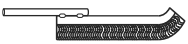
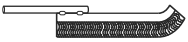
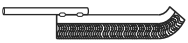
※標記している切断能力は刃物の能力です。

| 用途・特長 | | 切断能力（mm） 木材 厚さ | 塩ビなど パイプ材 パイプ径 | 塩ビなど パイプ材 厚さ | 塩ビなど 板材 厚さ | ALC 厚さ | 全長 (mm) | 山数 (1インチ当り) | 刃渡り (mm) | 商品名（材質） 形状 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 木工・合成樹脂用 | 荒切、窓開け加工用 | 90 以下 | 90 以下 | 3 ～ 15 | 5 ～ 30 | | 165 | 9 | 145 | No.53（SK 材） |
| | 目立刃 | 145 以下 | 145 以下 | 2 ～ 15 | 5 ～ 30 | | 236 | 17 | 206 | No.88（SK 材）  |
| | | 90 以下 | 90 以下 | 2 ～ 15 | 5 ～ 30 | | 175 | 17 | 146 | No.89（SK 材） |
| | 木工曲線、窓開け加工用 | 30 以下 | 30 以下 | | 5 ～ 30 | | 75 | 9 | 55 | No.67（SK 材） |
| | 剪定刃 | 90 以下 | | | | | 175 | 8.5 | 143 | No.68（SK 材） 付属品 |
| | 木工、剪定用 | 145 以下 | | | | | 236 | 8.5 | 213 | No.90（SK 材） |
| 木工リフォーム用 | 釘入木材の加工やALC 切断、長寿命バイメタルブレード | 50 以下 | | | 10 ～ 30 | 50 以下 | 101 | 6 | 75 | No.76（バイメタル）  |
| | | 75 以下 | 75 以下 | 2.2 ～ 15 | 5 ～ 30 | 75 以下 | 152 | 10 | 126 | No.77（バイメタル）  |
| | | 175 以下 | 175 以下 | 2.2 ～ 15 | 5 ～ 30 | 175 以下 | 305 | ※ 10 ～ 14 | 280 | No.78（バイメタル）  |

※ 10 山と 14 山のコンビネーションブレード

| （国産高級刃） 用途 | | 竹の伐採 | 竹細工 寸切り 斜め切り | 雑木・果樹の伐採 枝剪定 | 雑木・果樹の伐採 幹剪定 | 一般的な木工 | 塩ビ管の切断 | 全長 (mm) | 山数 (1インチ当り) | 刃渡り (mm) | 商品名（材質） 形状 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 竹・雑木・果樹・細工用 | 粗挽き | △ | － | ○ | ◎ | ○ | － | 235 | 9 | 200 | No.66（SK 材）  |
| | 万能 | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ | 223 | 12 | 190 | No.70（SK 材）  |
| | 細目 | ◎ | ◎ | ○ | － | ○ | △ | 223 | 20 | 200 | No.71（SK 材）  |
| | 短尺 | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | 185 | 16 | 150 | No.86（SK 材）  |
| | 短尺（細目） | ◎ | ◎ | ◎ | － | ○ | △ | 185 | 20 | 150 | No.87（SK 材）  |

## ●ワイヤブラシ・ヤスリ

| 用途・特長 | | 商品名 | 形状 | 取付形状 |
|---|---|---|---|---|
| ヤスリ | 鋼板の錆落し、塗装剥がし、鋳物の表面清掃、溶接箇所の仕上げ、メッキ塗装の下地処理、各種バリ取り、ゴム製品の成形仕上げ | 平ヤスリ（中目） | | 軸径　5mm（ブラシアタッチメントを使用） |
| | | 半丸ヤスリ（中目） | | |
| ブラシ | | ワイヤブラシ 鋼線（φ 0.3） |  | 直接取付け |
| | | ワイヤブラシ 鋼線（φ 0.18） |  | 軸径　5mm（ブラシアタッチメントを使用） |
| | | ワイヤブラシ ステンレス線（φ 0.2） |  | |
| | 一般的な表面清掃・洗浄 | ワイヤブラシ ナイロン線（φ 0.3） |  | |
| | 鋼合金の研磨仕上げ、木工製品の木目出し、毛織物の起毛 | ワイヤブラシ 真鍮線（φ 0.15） |  | |

## ●ワイヤブラシ（丸軸）、ヤスリの取付け

### ⚠ 警　告

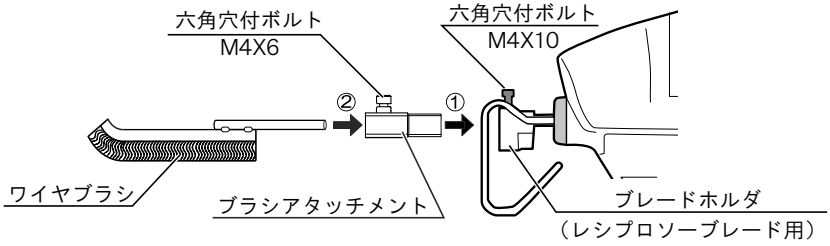
電源プラグを抜く

**・ワイヤブラシ、ヤスリを着脱するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動による、けがの原因になります。**

・本体収納の六角棒レンチ（3mm）を取出します。

① 六角穴付ボルト（M4X10）をゆるめます。ブレードホルダにブラシアタッチメントをさし込んで取付け、六角穴付ボルトを締付けて固定します。

② 六角穴付ボルト（M4X6）をゆるめます。ブラシアタッチメントにワイヤブラシまたはヤスリの丸軸をさし込んで取付け、六角穴付ボルトを締付けて固定します。




※六角穴付ボルトがブレードアーバーの凹部にはまる位置で締付けてください。
（13 ページ参照）

# 別販売品について

## ●ジグソーブレード（ジグソー刃）

※ ジグソーブレードを使用するときは、 別販売品の専用ブレードホルダが必要です。

※標記している切断能力は刃物の能力です。

| 取付形状 | 用途・特長 | | 切断能力※（mm） | | | | | 全長（mm） | 山数（1インチ当り） | 刃渡り（mm） | 商品名（材質）形状 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 木材合板 | 合成樹脂 | 非鉄金属 | 軟鋼板 | ステンレス | | | | |
| スタンダードタイプ | 木工・新建材・アルミ | 木工荒切用<br>オービタル付ジグソーに最適なストレート刃 | 3～50 | 3～50 | | | | 100 | 8 | 81 | No.15（SK 材） |
| | | 木工高速切断、荒切用<br>オービタル機能が無いジグソーでも高速切断可能な角度付 | 3～45 | 3～45 | | | | 95 | 9 | 75 | No.5（SK 材） |
| | | 木工仕上用目立刃<br>バックテーパータイプできれいな切断面<br>オービタル機能が無いジグソーでも高速切断可能な角度付 | 2～35 | 2～35 | 3～10 | | | 85 | 12 | 65 | No.25（SK 材） |
| | | 木工円切仕上用目立刃<br>曲線切断用<br>バックテーパータイプできれいな切断面 | 2～25 | 2～25 | | | | 76 | 12 | 55 | 木工円切仕上げ（SK 材） |
| | | 窓抜き用角穴加工刃<br>前後に切断ができる両刃タイプ<br>背側の歯で小さな曲線加工も可能 | 3～20 | 3～20 | | | | 77 | 前 14<br>後 14 | 57 | No.72（SK 材） |
| | | アルミ・新建材用<br>オービタル付ジグソーに最適なストレート刃 | 2～40 | 2～40 | 3～10 | | | 91 | 14 | 71 | No.12（SKH 材） |
| | 鉄工・ステンレス | 鉄工用<br>オービタル付ジグソーに最適なストレート刃<br>軟鋼板 1.5～3.0mm の切断に | | | 1.5～6 | 1.5～3 | | 77 | 24 | 57 | No.13（SKH 材） |
| | | 鉄工用<br>オービタル機能が無いジグソーでも高速切断可能な角度付<br>軟鋼板 1.5～3.0mm の切断に | | 1.5～6 | 1.5～6 | 1.5～3 | | 85 | 24 | 65 | No.3（SKH 材） |
| Bタイプ | 木工・新建材・アルミ | 木工高速切断・荒切用目立刃<br>高速切断に最適 | 5～50 | | | | | 100 | 6 | 75 | No.35（SK 材） |
| | | 木工仕上用目立刃（長刃）<br>長刃で厚物材料も切断、バックテーパータイプできれいな切断面 | 3～65 | | | | | 116 | 9 | 90 | No.39（SK 材） |
| | | 新建材用<br>バックテーパータイプできれいな切断面 | 2～50 | 2～50 | 3～10 | | | 100 | 12 | 75 | No.32（SKH 材） |
| | | 木工円切仕上用目立刃<br>バックテーパータイプできれいな切断面 | 2～25 | 2～25 | | | | 76 | 16 | 45 | No.73（SK 材） |
| | 鉄工・ステンレス | 鉄工用（長刃）<br>長刃でパイプ・アングル等の切断に最適 | | 3～10 | 3～10 | 3～6 | | 132 | 14 | 106 | No.34（SKH 材） |
| | | 鉄工用<br>軟鋼板 1.5～3.0mm の切断に | | 1.5～6 | 1.5～6 | 1.5～3 | | 76 | 24 | 51 | No.33（SKH 材） |
| | | 鉄工・ステンレス用<br>バイメタルで折れにくく長寿命<br>軟鋼板 1.5～3.0mm、<br>ステンレス 1.0～2.0mm の切断に | | 1.5～6 | 1.5～6 | 1.5～3 | 1～2 | 76 | 24 | 54 | No.74（バイメタル） |
| | | 鉄工・ステンレス用<br>バイメタルで折れにくく長寿命<br>軟鋼板 0.5～2.0mm、ガルバリウム、軽天材やステンレス 0.5～1.0mm などの薄物の切断に | | 1～3 | 1～3 | 0.5～2 | 0.5～1 | 76 | 32 | 54 | No.75（バイメタル） |
| | ナイフブレード<br>ダンボール、発砲スチロール、カーペット等、軟らかい材料の切断に最適 | | ゴム 10mm 以下<br>ダンボール 30mm 以下<br>発砲スチロール 50mm 以下 | | | | | 100 | — | 75 | No.36（SK 材） |

## ●ブレードホルダ（ジグソーブレード用）

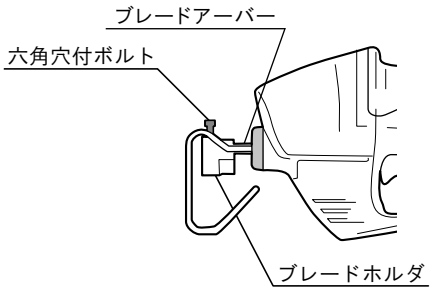
・ジグソーブレードを使用する場合は、ブレードホルダをジグソーブレード用に交換してください。

**（交換方法）**

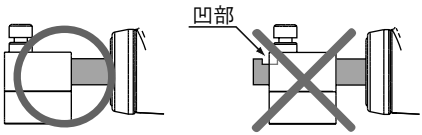
**⚠ 警　告**

**・ブレードホルダを交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動による、けがの原因になります。**

・本体収納の六角棒レンチ（3mm）を取出し、六角穴付ボルトをゆるめてブレードホルダ（レシプロソー用）を取外します。
・ジグソーブレード用のブレードホルダをブレードアーバーにさし込み、六角穴付ボルトを締付けて固定します。

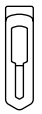
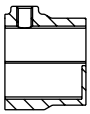
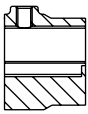



※ ブレードホルダは、ブレードアーバーの先端に合わせてから六角穴付ボルトを締付けてください。
六角穴付ボルトがブレードアーバーの凹部にはまる位置で締付けてください。奥側で締付けると破損の原因になります。




※ ブレードホルダの区別は図１で確認してください。

ブレードホルダ　図1

| レシプロソーブレード用 | | ジグソーブレード用 | |
|---|---|---|---|
|  |  | |  |
| 正面 | 横（断面） | 正面 | 横（断面） |

・交換作業終了後は、六角棒レンチを本体に収納してください。

# 保守と点検

**⚠ 警　告**

電源プラグを抜く

**・保守、点検、部品交換などのお手入れの前に必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。**

## ■ブレードについて

・ブレードは常に切れ味の良いものを使用してください。切れないブレードを使用すると作業能率が悪いばかりでなく、モーターが過負荷状態になり、故障の原因になります。

## ■各部取付けネジの点検

・ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

## ■使用後の手入れ

・油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

## ■作業後の保管

・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。

## ■修理について

・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

RYOBI

持込修理

# 電気のこぎり　保証書

リョービ電気のこぎりをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

| | | |
|---|---|---|
| モデル名 | | 製造番号 |
| お客様 | お名前 | |
| | ご住所 〒<br>電話　（　） | |
| お買い上げ日 | | 保証期間（お買い上げ日より） |
| 平成　年　月　日 | | 1年 |
| 販売店 | 取扱販売店名・住所・電話番号<br>印 | |

レシート貼付


**リョービ販売株式会社**
〒468-8512
愛知県名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052) 806 - 5111

**リョービ株式会社**


## 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
2. ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、リョービ販売営業所にお問い合わせください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
   （ハ）業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入または、お買い上げ年月日、販売店名を証する物（レシートなど）の添付のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   （ヘ）付属品、別販売品や消耗品類の場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   (This warranty is valid only for Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

■修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

お客様の個人情報は、上記の目的以外には、一切使用いたしません。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。


RYOBI

発売元
**リョービ販売株式会社**

本　社　〒468-8512 愛知県名古屋市天白区久方1-145-1
Tel. (052)806-5111 Fax. (052) 806-5141
http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/